

案件名 武豊町人口ビジョン（案）、武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

募集期間 平成 27 年 9 月 1 日～平成 27 年 9 月 13 日

担当課名 都市計画課

番号	件数	意見の概要	町としての考え方
1	1	<p>知多武豊駅東側みゆき通りにロータリー他整備計画があるとのことですが、武豊町の人口増加は、駅西側が顕著です。小学校児童数をみても緑小の児童数が一番増加しているようです。よって、町税を使って整備するならば、駅西側にすべきと考えます。勿論、少ない予算に限ります。なぜ、東側を整備する必要、メリットがあるのか教えていただきたい。武豊町の財政は、ゆとりがありません。子供達に負債を残してはなりません。必要のない整備は勇気を持って中止すべきと考えます。その費用を「地方版総合戦略」に回してはいかがでしょうか。町民に賛否を問うていただきたいです。</p>	<p>武豊町第 5 次総合計画において基本目標に「活力に満ち誇りをもてるまち」として、その実現方法を名鉄知多武豊駅、J R 武豊駅とその周辺は、みそ・たまりの地場産業や寺社、鉄道の歴史など他地域にはない魅力ある資源を生かし、武豊らしい中心市街地の活性化を進めるとしております。このような目標に向かって 20 年後、30 年後のまちづくりを見据えて、施策方針の一つとして武豊駅周辺の魅力を高めるとされております。</p> <p>現在、この方針に基づき知多武豊駅東土地区画整理事業を推進しているところであります。</p> <p>みゆき通りはかつて商業・サービス機能が集積し本町の中心市街地の核となる商店街を形成しておりました。しかし、近年では、店舗の老朽化や消費者需要の多様化、さらには本路線の拡幅整備の遅れなどにより商業地としての魅力が失われ空洞化が進行している状況にあります。また、知多武豊駅の東側は、駅前広場やアクセス道路が未整備であり、有効な土地利用ができない状況であり、このような都市基盤整備の遅れが中心市街地の空洞化に拍車をかけております。このため、主要地方道武豊小鈴谷線の拡幅整備と併せて駅東側約 1.5ha の区域を土地区画整理事業により基盤整備と併せた土地の再編を行い、活力ある駅前中心市街地の再生・再構築を図るものであります。</p> <p>加えて、現在大足地区にて整備中の武豊町地域交流施設にもつながるエリアとしても考えております。</p>

			<p>駅東土地区画整理事業のメリットとしまして、4点挙げられます。</p> <p>1点目として、みゆき通りの拡幅により歩行者の安全の向上、</p> <p>2点目として、駅へのアクセス道路、駅前ロータリーの整備及び駐輪場の整備により安全で快適な駅へのアクセスの確保、</p> <p>3点目として、知多武豊駅東口の乗降者利用性の向上、</p> <p>4点目として、地域商業の活性化が期待できます。</p> <p>また、名鉄知多武豊駅の西側につきましては、みゆき通りの拡幅に伴い交通形態が変更になることや、これまでも将来的なまちづくりとして駅西側周辺の整備が必要と考えておりますので、今後、整備構想を検討していくことが重要であるとと考えております。</p>
--	--	--	---